



変わる時代の確かな視点

News Release

国立大学法人一橋大学経済研究所との研究交流に関する覚書の締結について

2017年3月22日(水)

株式会社ニッセイ基礎研究所（代表取締役社長：野呂順一、以下「当社」）と国立大学法人一橋大学経済研究所は、研究交流に関する覚書を締結しました。

1. 覚書の概要

(1) 名称

「国立大学法人一橋大学経済研究所と株式会社ニッセイ基礎研究所の研究交流に関する覚書」

(2) 目的

国立大学法人一橋大学経済研究所と当社は、学術研究の振興及び研究成果による社会への貢献に資することを目的として、問題意識を共有しつつ、研究交流を進めます。

(3) 覚書項目

- ①セミナー及びワークショップの開催等を通じた、それぞれの研究、調査分析等の成果報告及びそれらに関する議論
- ②共同研究
- ③研究成果及び保有データの相互利用
- ④その他双方の協議により合意した研究交流

2. 覚書の締結日 2017年3月21日

今後、本覚書に基づき、各々の有する資源を活用し、研究交流を積極的に進めてまいります。

■当社代表取締役社長 野呂順一のコメント

ニッセイ基礎研究所では、2006年より10年以上にわたり、ジェロントロジー（高齢社会総合研究）を重要テーマとして位置付け、「高齢者の孤立」や「高齢者の社会参加支援」に関する発信を継続するなど、「高齢化最先進国」を歩む日本への提言を行ってまいりました。

2025年に迎える超高齢社会を目前に、本来幸せであるはずの「人生100年時代」も「長寿リスク」として負担や不安がクローズアップされる状況です。国を挙げて対策を考えていかなければならない社会保障制度の問題、いかに「健康寿命」を延ばすかという健康・医療の問題、長生きに備えた公助・自助による資産形成の問題について、具体的なソリューションを提言していきたいと考えています。今回の締結により、一橋大学経済研究所の持つアカデミックな知見と民間シンクタンクならではの調査・研究ノウハウのコラボレーションにより、更にレベルの高い解決策の発信を行ってまいります。

この件に関するお問い合わせ

株式会社ニッセイ基礎研究所

102-0073 東京都千代田区九段北 4-1-7 | www.nli-research.co.jp

経営企画部・広報担当 三輪 恭嗣

Tel.03-3512-1840 | yumiwa@nli-research.co.jp



RESEARCH